

週刊住宅新聞 2014年10月6日

タイトル

戸建分譲強化相次ぐ、収益源多角化や早期売上計上狙う

記事概要

住宅メーカーや分譲マンションを主力としてきたデベロッパーの間で、戸建分譲事業を強化する動きが相次いでいる。収益源多角化やマンションに比べて事業スピードが速いことに加え、地価や施工費高騰でマンション供給が難しくなっていることも背景にある。

今後は人口減少も見込まれるため、より多くの需要を取り込む必要があり、戸建分譲強化が続きそうだ。

トーセイも、戸建て分譲事業を強化する会社の一つ。競合の激化や価格上昇によってマンション適地は取得困難。さらに建築費が高騰するマンションに比べて、建築費上昇が限定的な戸建を強化し、リスク分散を進めていた。

競合が少ない東京都心や横浜などの小規模開発と、郊外の大型開発の2本立てで展開する。今期の開発事業の3分の2を戸建て分譲事業が占めるまでになった。

9月に事前案内を始めた「THEパームスコート柏初石」は、全95区画と同社最大級。各区画とも120平方メートルの広さを確保した。

※当社掲載記事のご紹介は、当社をご紹介いただいた記事の掲載内容を要約したものです。
情報源となる記事の一切は、トーセイ株式会社が作成したものではありません。

トーセイ株式会社 経営企画部

東京都港区虎ノ門4丁目2番3号 虎ノ門トーセイビル

Tel 03-3435-2864 Fax 03-3435-2866

URL:<http://www.toseicorp.co.jp> Mail:pr-tosei@toseicorp.co.jp